



ID: 1175

科目名	ジェンダー論【26年度生用】			コード			
英語表記							
担当教員名	西本 佳代			年度	平成26年度		
基準年次	1年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式		履修形態	選択		
授業概要							
この授業では、ジェンダーに関する基礎的な事項を学び、現代のジェンダーをめぐる問題に対する視点を養います。ジェンダーの問題は日常生活の中に深く入り込んでいます。普段私たちが常識だと考えていることを問い直し、よりよい社会の構築に向けて何が必要なのか、ジェンダーという視点から考えます。							
到達目標							
①ジェンダーという概念、歴史について理解する。②教育やメディアによるジェンダーの形成について理解する。③労働や恋愛・結婚、家族など現代のジェンダーをめぐる問題について理解し、自分なりの解決策を提示する。							
授業計画							
第1回	オリエンテーション／ジェンダーとはなにか						
第2回	生物学的性差とジェンダー						
第3回	歴史の中のジェンダー						
第4回	学校の歴史とジェンダー						
第5回	教育におけるジェンダー①～制服・名簿・教科書～						
第6回	教育におけるジェンダー②～理系・文系～						
第7回	韓国におけるジェンダー						
第8回	恋愛・結婚とジェンダー						
第9回	家族の中のジェンダー						
第10回	性の商品化						
第11回	小括～ジェンダーをめぐる問題とは～						
第12回	労働とジェンダー						
第13回	メディアにみるジェンダー						
第14回	セクシュアリティとジェンダー						
第15回	まとめ／ジェンダーをめぐる問題の課題と展望						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
授業態度等の日常点と小テスト、期末テストによる総合評価を行う。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				20		50	30
授業外学習			テキスト、教材				
			なし。適宜必要な資料を配布する。				
参考書			受講生へのメッセージ				
伊藤公雄『ジェンダーの社会学』放送大学協会振興会、2008年。加藤秀一・石田仁・海老原暁子『図解雑学 ジェンダー』、ナツメ社、2005年。							
キーワード							
ジェンダー、男らしさ、女らしさ							